

防災だより

【自助】:自らの【命・家族】は、自ら守る
 【共助】:自主防災はB自治会が防災隊
 【近助】防災は【近所の助け合い】が使命

発行者 B茅ヶ崎自治会・「これからの自治会活動」検討プロジェクト

★ 防災に備えて、安心して暮らしましょう ★

● 東海地震への「そなえ」が急務

私たちが住んでいる地域では、3.11の災害が発生する以前から、「東海地震」を想定されて、種々の「そなえ」を整えてきました。

しかし、3.11は想定外であったことから国をはじめ各県、各自主防災が見直しをされている状況です。

《地震は、忘れた頃に来る》ではなく、
 《地震は、いつ来てもおかしくない》と
 認識すべきでしょう。

● 《公助》



茅ヶ崎では、津波の心配は無いと言えるでしょう。しかし、東海地震発生時は地震の被害を想定せざるを得ません。

昔から「備えあれば、憂いなし」を教訓として、茅ヶ崎市では「想定した災害のそなえ」を整備しているところです。

救助は「3日後」です。(勿論、被害状況にもよりますが)それまでは、自助・共助・近助で持ちこたえる「そなえ」をしておく必要があるでしょう。

★ 自主防災は、【自助】・【共助】・【近助】から ★

● 自らの【命・家族】は自ら守る

防災は、先ず【自助】といわれております。

では、どのように守るか。「防災アンケート」(実施結果は裏面)からこの点について情報提供を求められています。

いろいろと公開されている情報を整理して、B茅ヶ崎に必要な情報を提供していきます。

● 【共助】・【近助】は住民の使命

自主防災は災害時、自治会が自主防災隊として機能することになっています。

規約・規程に明確に記述されています。これを実現するために参考情報を提供します。

さらに、自主防災に欠かせない住民のコミュニティについても、さらに活発化していくよう情報を提供します。

○ 防災を、一緒に考えてみませんか ○

「自分たちの街は、自分たちで守る」を目指して、この地区の特殊性を鑑み、意見交換や話し合う仲間を求めています。安心・安全を「願う気持ち」と「気づきで」話し合います。不安や疑問、意見などは調べたり、自治会へ提案したりします。

会合は、1回/月、2時間程度を予定しています。(日時未定)ご連絡ください。

○ 本紙に関する
 連絡・問い合わせ先 ○

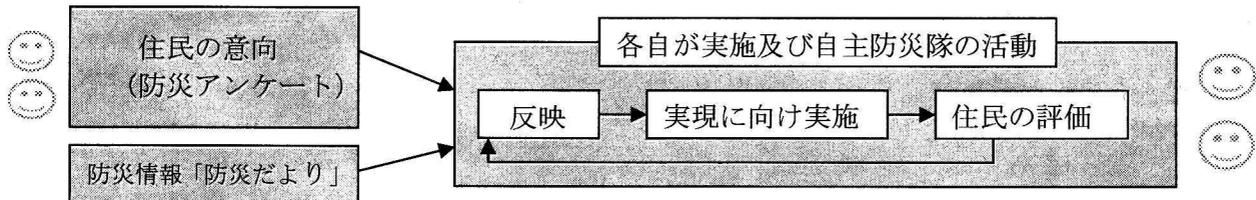
坂上 (B-24-20)
 Tel/Fax 53-1351
y.sakaga@jcom.home.ne.jp

防災アンケートの結果に関する 【自助】・【共助】・【近助】への指針

防災に関するB茅ヶ崎住民の意向について、「防災アンケート」を実施しました。調査は自治会役員を対象に行いましたが、B茅ヶ崎住民の意向を図り得るものと考えております。

「防災アンケート」は今後も適当な時期に実施していくべきものと思います。

今回(2011,11,20 実施)は、総数 33 名 出席 25 名 委任 3 名 欠席 5 名の状況でした。



防災に関する住民の意向のまとめ

1、防災に関する考え方の方向

「備えあれば、憂いなし」の考え方を行動指針とします。「いつ来るか分からない地震には考えない」、という考えの方はおられませんでした。

2、【自助】に関して

- イ、「地震にどうそなえるか」考え方の情報提供が必要でした。
- ロ、家の中での「逃げ場所」の情報提供が必要でした。
- ハ、「家具転倒防止」へ意識高揚と具体的なアドバイスの情報が必要でした。
- ニ、非常時の水、食料、電池などの「物のそなえ」については、ほとんどの方々が何らかの「そなえ」をされていました。
- ホ、家の耐震対策に関して耐震対策済み 42%、今後耐震を考える 26%でした。

3、【共助】に関して

- イ、自治会の自主防災は、57.9%の方が認識されていました。
- ロ、今後の高齢化やコミュニティに関しての示唆がありました。

★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★ ☆

「防災だより」発行の目的と経緯

【住民の防災アンケート】の結果から、
【自助】の「自らの命・家族を守る」、
【共助】の「自主防災隊」の機能の強化、
【近助】は「コミュニティの活発化」、
以上の必要な情報を「防災だより」で提供します。

私は、H19 年度に会長を務めていました。H22 年度自治会の案内から藤沢湘南大庭地区の防災リーダー講習会に参加、さらに防災リーダー会にて【湘南大庭地区 防災計画(地震対策編)2011年版】の作成に参画しました。

この経験から、【B茅ヶ崎自主防災隊 立ち上げと役割に関する手引き(自治会用)】(H19 年作成、原案山下労災部長)の計画の部分と「避難所運営委員会関係の検討中」の部分に「湘南大庭地区 防災計画(地震対策編)」を加味して、結論を導きだすため、情報を自治会へ提案します。

以上のことは、H23 年度の自治会で了解を得て予算化されました。さらに、今動いている【「これからの自治会活動」検討プロジェクト】でもこの視点で取り組むことになりました。(坂上記)